

釧路工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	建築史
<b>科目基礎情報</b>					
科目番号	0019		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	建築学分野		対象学年	4	
開設期	通年		週時間数	1	
教科書/教材	教科書: 『図説建築の歴史(西洋・日本・近代)』学芸出版社、参考書: 『日本建築史図集』彰国社、『西洋建築史図集』彰国社、『近代建築史図集』彰国社				
担当教員	西澤 岳夫				
<b>到達目標</b>					
1. 古代から近代までの代表的な日本建築の特徴を説明する事が出来る。 2. 古代から近代までの代表的な西洋建築の特徴を説明する事が出来る。					
<b>ルーブリック</b>					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	古代から近代にいたる各時代の代表的な西洋建築の特徴を説明でき、それぞれの時代背景や相違を理解できる。	古代から近代にいたる各時代の代表的な西洋建築の特徴を説明でき、それぞれの時代背景を理解できる。	古代から近代にいたる各時代の代表的な西洋建築の特徴を説明することができない。		
評価項目2	古代から近代にいたる各時代の代表的な日本建築の特徴を説明でき、それぞれの時代背景や相違を理解できる。	古代から近代にいたる各時代の代表的な日本建築の特徴を説明でき、それぞれの時代背景を理解できる。	古代から近代にいたる各時代の代表的な日本建築の特徴を説明することができない。		
評価項目3	演習課題において自ら選択した歴史的建造物を、所定の書式に基づき適切な文章と図版を用いて説明できる。	演習課題において自ら選択した歴史的建造物を、所定の書式に基づき自分の言葉で説明できる。	演習課題において自ら選択した歴史的建造物を説明することができない。		
<b>学科の到達目標項目との関係</b>					
学習・教育到達度目標 A JABEE a					
<b>教育方法等</b>					
概要	建築史を学ぶ目的は、建築技術者として必要とされる常識を養い、その上に立って自らの進路を開くために考える基礎とし、現代の建築的状況を正しく理解する視点を学ぶことにある。前期は日本建築史、後期は西洋建築史とし、それぞれ古代から近代までの建築を対象とし、各時代の代表的な建築の歴史的変遷の大きな流れを正しく理解し、各時代の代表的な建築の特徴や歴史的背景について学ぶ。				
授業の進め方・方法	教科書とスライドを用いて授業を進める。この他、夏季休業中にレポート課題(1課題)を課す。合否判定は、4回の定期試験の平均点 $\geq 60$ 点。最終評価は、合否判定の点数90%+レポート10%で成績を評価する。なお、再試験は前期末、後期末、学年末で行い、合否判定は、評価点 $\geq 60$ 点とする。関連科目は日本史、世界史、卒業研究、特別設計演習など。				
注意点	必ず、予習をして授業に臨むこと。レポートは見学旅行に参加する学生にあっては自主研修中に目にした最も印象に残った建築を、不参加の学生にあっては、今まで自分が見たか、あるいはこれから訪れてみたい建築を決められた書式に基づきまとめる。レポートの成績は、理解した内容や感動を自分の言葉を用いて表現しているか、図や写真等を用いて解りやすくまとめているかを評価する。				
<b>授業計画</b>					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス、縄文・弥生・古墳時代の住居と集落	縄文・弥生・古墳時代の住居や集落の例をあげることができる。	
		2週	神社建築の歴史1	神明造・住吉造・大社造などの神殿形式の特徴について事例や部位名称をあげながら説明することができる。	
		3週	神社建築の歴史2	流れ造・春日造・八幡造・日吉造などの神殿形式の特徴を説明することができる。	
		4週	飛鳥・奈良時代の仏寺建築 1	飛鳥・白鳳時代の仏寺建築の特徴と伽藍配置について例をあげながら説明することができる。	
		5週	飛鳥・奈良時代の仏寺建築 2	奈良時代の仏寺の特徴や組物の名称について例をあげながら説明することができる。	
		6週	平安時代の仏寺建築	密教寺院・浄土教寺院の特徴について例をあげながら説明することができる。	
		7週	古代の都城と住宅建築	古代の宮殿や都城のしくみを理解できるとともに、寝殿造りの形式についてキーワードを用いて説明できる。	
		8週	中間試験		
	2ndQ	9週	中世の仏寺建築 1	大仏様の建築の特徴について例をあげながら説明することができる。	
		10週	中世の仏寺建築 2	禅宗様・新和様・折衷様の建築の特徴について例をあげながら説明することができる。	
		11週	中世の住宅建築	書院造の特徴を例をあげながら説明することができる。	
		12週	城郭建築	城郭建築の生まれた背景や種類、その特徴を例をあげながら説明することができる。	
		13週	茶室建築	近世茶室の事例をあげながら、その特徴を説明することができる。	
		14週	数寄屋建築	近世の数寄屋風建築の事例をあげることができる。	
		15週	近世の仏寺建築	近世寺院の様式の特徴を事例をあげながら説明できる。	
		16週	前期末試験		

後期	3rdQ	1週	カ、イタ、ンス・西洋古代の様式建築 1	古代エジプト建築の特徴について、宗教観を踏まえた上で、例をあげながら説明することができる。
		2週	西洋古代の様式建築 2	古代ギリシア建築の特徴について、オーダーを踏まえた上で、例をあげながら説明することができる。
		3週	西洋古代の様式建築 3	古代ローマ建築の特徴をコンクリートというキーワードを用いて説明することができる。
		4週	西洋古代の様式建築 4	古代ローマ建築の特徴を例をあげながら説明することができる。
		5週	西洋中世の建築 1	初期キリスト教の建築について、宗教観を踏まえた上で、例をあげながら説明することができる。
		6週	西洋中世の建築 2	ビザンツ・ロマネスクの各建築の特徴について、例をあげながら説明することができる。
		7週	西洋中世の建築 3	ゴシック建築の特徴について、例をあげながら説明することができる。
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	西洋近世の建築 1	ルネサンス建築の特徴について、例をあげながら説明することができる。
		10週	西洋近世の建築 2	バロック建築の特徴について、例をあげながら説明することができる。
		11週	西洋近代の建築 1	アール・ヌーヴォーなど、多種多様な近代建築の様式や運動を例をあげながら説明することができる。
		12週	西洋近代の建築 2	近現代の建築思潮に影響を与えた代表的な建築家の考えについて、具体例をあげながら、説明することができる。
		13週	西洋近代の建築 3	近現代の建築思潮に影響を与えた代表的な建築家の考えについて、具体例をあげながら、説明することができる。
		14週	西洋近代の建築 4	近現代の建築思潮に影響を与えた代表的な建築家の考えについて、具体例をあげながら、説明することができる。
		15週	日本近代の建築	日本における西洋建築の導入と習得過程を例をあげながら説明することができる。
		16週	後期末試験	

#### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	計画・歴史	古代(例えば、エジプト、オリエント、エーゲ海、ギリシャ、ローマなど)の特徴について説明できる。	3	
				中世(例えば、ビザンチン、イスラム、ロマネスク、ゴシックなど)の特徴について説明できる。	3	
				近世(例えば、ルネサンス、マニエリスム、バロック、ロココなど)の特徴について説明できる。	3	
				原始(例えば、竪穴住居、高床建築、集落など)の特徴について説明できる。	3	
				古代(例えば、住宅建築、寝殿造、都市計画、神社建築、寺院建築など)の特徴について説明できる。	3	
				中世(例えば、住宅建築、神社建築、寺院建築(大仏様、禅宗様、折衷様など))の特徴について説明できる。	3	
				近世(例えば、住宅建築、書院造、数寄屋風書院、町屋、農家、茶室、霊廟、社寺建築、城郭)の特徴について説明できる。	3	

#### 評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	90	0	0	0	10	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	90	0	0	0	10	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0